

これが

西住流!!?

FOR
成人
ADULT ONLY



一ヶ月前…

それでは
よろしく頼む

はいっ

副隊長
みほ…

いつもいつも
隊長に守られて
弱い兔みたいに…

いつかわたしの方が
上ってこと
思い知らせてあげる

そして
西住隊長の隣には
わたしが実力で…

隊長…

隊長のこと
考えるだけで
こんなに大きく

早く早く
小さくしないと

こんなモノが
生えてるなんて

誰にも
知られるわけには
いかないのに

えっ?!

隊長には絶対に
知られたくない

い逸見さん...

!?

わわたし
その…

よりもよって
副隊長に見られるなんて…

ははは…っ
隊長にばらされないように
しないかね

ふたなりを見た
アンタが悪いのよ

い逸見さん
ダメだよ…

やめて…
じゃないと…

うんやう
うんやう

ほらっ
いくわよっ



うあ!

あつ あつたかい

キラキラ

フワフワ

ひゃあ

アッ



これが女の腔?!

びん

あ、あ、



すごい
すごい
気持ち良い

みほが
わたしを抱きしめてる
みたい

腰が勝手に
動く

うん

うん

うん

オナニなんでも
比べ物にならない

ダメっ
犯すのが
クセになっちゃう

……み
……さん

……たい

逸見さん

いたいよ……
逸見さん

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ

ズッ
ズッ

痛い……って
どどろしたら
いいのよ

どろしより
ええとどろ

こうすれば……
ちよつとは

そうだった

……

……

いっ

あゝ

……





こんな嬉しいそうに私のくわえ込ませてなに言ってるの？

そんなっ
激しく
深く
突い
ちや
ダメっ！



アンタは黙って犯られてればいいのよ！



違うのそういうことじゃなくて

意味わかんないわよアンタ

そそれにもうダメっ

逸見さん??

こんなにされたらもうでるっ射精しちゃうっ

中よ臆に出してやるわっ

あああいやあ許して...っ



わたしは
なんでごを

わたしも
うっ!

イッ
うっ



ううん
大丈夫
気に
しないで

副隊長...

その...

それより...
逸見さんその...

その日から
副隊長
わたしはみほを
毎日犯し続けた

へえ口にするのも
上手いじゃない

しかし副隊長自身から
「犯してもいい」と
持ち出すとは思わなかった

ろうれふか??

ホラっ
射精わよ

ひゃひゃひ

そんな副隊長に
甘えるように

きもちいいですか?
わたしきもちいいっ

逸見ひゃんっ
イつてわらひの膣
射精してくださいっ

アンタが嫌って言っても
射精してあげるわよっ

毎日毎日
何故か萎えることなく
勃つ男に従って

わたしが全部
受け止めますから
イわたしてくださいだけ

わたしは
副隊長
みほを貪り続けた



そのうちわたしは副隊長を男で屈服させたと思っていた

ははは

もっとなめなさいよ

ただただ自分の女にした気になつてた



はいてくださいっ

しかし...



わたしはこの女に勝つたんだと

おしりも後でちやんと躡けてあげるわ

ゴッ



おしりもすごい物欲しそうね

みほが実家へ一時戻ってしまった



最初はしばらく
オホホが使えない
そんな気持ちだった

カカカカカカカ



だけど…
その影響はすぐに出た
あつという間だった

あつ

ドドドドド



あ
あつ
あ、オホホなの？

ゴソ

ゴソ

絶対頂けない
女ではイけるのに



イけないイけない
イけないイけない

はやっ
早くイキませよう

ゴクッ
はやっ



しかも
女でイけばいくほど

男は、
鬱憤が何倍にもぶくれあがった

カカカカカカカ



ついに日常生活も困難なほど追い詰められてしまった

あ、あ、あ

これ以上は頭が壊れそうになったわたしは



なぜみほならなんとか出来ると思ったのか

あ、あ、あ



なんとか黒森峰を抜け出し

みほと西住隊長の実家へと向かった

早く行こう

早く行こう



理由はわからないけどみほなら...と感じていた

みほさん、おれはみほの...

ア、ア、ア



か勘違い
しないです

アンタが主導権
握ってるんじゃないの!!



ふん



逸見さん?



股開きなさいっ

早くしなさいよっ



ひゃっ!!



わたしがアンタを
好きに使うのよ!!

ホラっコレぶち込んで
あげるから

そんなに焦らなくても
挿入れさせてあげるよ

えっ…

それをこれから
教えてあげます

逸見さん

どどどどど
どどどどど

でもガマンのできない
犬には
躰が必要ですよ

西住流はね
ふたなりの犬を飼う
しきたりがあるの…

する

しゅる



あなただけは
やめてほしかった

わたしはなんども
やめてつて言ったのに



これだけは
目覚めさせたくなかった

脱がせよう



：そもそも
わたしは西住流の
人間として自信が
まったくなかつたの

わたしはお姉ちゃん
のような才能はない

それがわたしは苦しかったの

ただ家の名前だけで
賞賛され期待されてしまう

とても大切な
人になっていったの

だからこそ
それがとても
嬉しかった

そんななか
逸見さんだけが
わたし自身を
みてくれた

そしてあの日
見てしまった
身体が
熱くなるの
我慢するの
一杯だつた
精神

でも

大切な
あなただからこそ
友達のかつまで

エリカさんが
悪いんだよ
フフフ

あなたが我慢しないから

そして
あの日から

わたしが
小わいた
覚つて頃
使えきた
ててきた
全てを

この日の
エリカさん
仕込んで
あげたの
ための体
に

あとは心だけ

ホラっこんな
しつぽ振つて
よろこんでる

今日この場で
私の犬になつて
ほしいな

エリカさん...

エリカさんだつて
そうした方が
気持ちいいんだよ？

なんであんなの
犬になんかならないと
いけないのよっ

ふふふ...
こんなにも苦しそうなのに
とつても強情だよな

でもね
わかつてるんでしょ

わたしじゃないと
いけないってこと

どっどっどっど?!

?なんだ
わかつてるものだと
思ったのに

ガバ

ふふふ 貞操帯は
もうわかつてるよね

ずい

さつきも言ったけど
わたしはこれまで
覚えさせられた

こうやつふえ
ひやせいらけえ
ひやせいらけえ

ズルッ
ズルッ
ズルッ
ズルッ

全部の技術で
見えない貞操帯を
エリカさんに着けたの

ああ ちゃいそう
射精しちやいそう

ほんとにそうなの...??

たろ

そんな
そんなことって

め

いやっ
そんなの絶対に嫌っ…

でも「のままじゃあ
わたしはなんにもできない

あ
あ
の

パツ

えいっ♡

戦車も隊長もなんにも
わからなくなる
射精だけの廃人になっちゃう

このままじゃ
狂ってしまう

フリ

フリッ

トロっ
キョっ♡

あっ♡大きくなってる
エリカさんわたしの見て
さらに大きくなってるよ

そんなことにな
るくらいなら…

なり…ます…

っ

…ます

ビッ

キッ

わたしはもう
みほの犬になるしか…

ふあ
ハハハ

アッ

アッ

アッ

!!



みほの…
ご主人様の犬に
なりますから

どうかイかせてください
チンポなぶ嫩なぶつてください
お願いしますっ



ふふっエリカさん
よく言えました

さあ犬になって
初めての射精させて
あげます

どうですか?
うれしいですか?

アハア
嬉しいです



ありがとうございますっ



あつあつあつあつ
わたしもわたしも
きもちいい

きもちいいよっ

ご主人様のおまんこ
きもちいい 最高です♡

大好きなエリカさんの
チンポとつても固くて
大きくてきもちいい♡



はいつみほのみほの
まんこ最高っ
ずつとこのまんこの
ためだけのチンポで
いさせてくらひゃい♡

ご主人様なんて呼ばなくて
みほよ
いいよ エリカさん♡





でひやいます
とめられにやうい

すごい
まだ出てる♡

そうですか…
みほが…



はい良い相手だと
良いのですが

相手がいかなる
人^{ふたなり}間^{なり}だとうと
乗りこなすのが
西住流



あう師範師範っ
もうわたひっ

まほ…
あなたはどののです

まだ5戦目ですよ
しっかりしなさいっ

あなたも西住流の後継者
早く菊代に代わる
あなたの相手を見つけないさい

いえわたしは…

いつまで
母の菊代で
満足している
つもりですか？



西住流はその圧倒的な力で
相手を蹂躞するのです

その手始めとして
ふたなりという
精強な相手を

だして
アハハハ

みほ、みほ、
またみほ、

オキオキ
オキオキ

グッ
グッ

グッ
グッ

グッ

グッ
グッ

全てを以て
組敷く

それこそが
西住流なのです

ホッ
またまた
オハハ

みほ、
みほ

あとがき

はじめましての方、はじめまして！
御贔負いただいている方は、毎度ありがとうございます！
「GIRLS und PANZER」(前回のあとがきはひどい誤字が)の同人誌三冊目っ！

さてさて、今回は自身初となる、ふたなり本を発行することになりました
内容のほうはいかがでしたでしょうか？
エリカに生やして、墮とすみほが見たいと思って、去年の夏ごろから
考えていたものを、今回出すことになりました。

見せ方がなかなか難しく、結構難航した本ですが
お気に召して頂けたなら幸いです。

また、この間にDMM様の電子書籍「コミックマグナム」様にて
商業デビューを飾ることになり
8月4日から、配信開始しております！
そちらの方も何卒宜しくお願い致します。

それでは、つぎはサンダースの娼艦本
または「左衛門佐きゅん」の歴女ハウスでの受難本でお会いしましょう！

感想等お待ちしております。

それでは、今回はこれにて失礼いたします！
ありがとうございました。

発行日 初版2017年8月12日
発行者 讃岐守隆影
発行サークル 讃岐屋
印刷所 PICO(プリンティングイン株式会社)様
Twitter・ID @sanukiya2014
PIXIV・ID 2739729



讃岐屋